

奈良経済産業協会

NARA ECONOMIC AND INDUSTRIAL ASSOCIATION

NEWS

令和元年5月 第40号



提 言

『災害復旧におけるICTと現場力』



関西電力奈良支社
理事 支社長
木村治久氏

奈良経済産業協会並びに会員企業の皆様には、日頃からたいへんお世話になっております。心からお礼を申し上げます。

さて、「令和」時代の始まりに際し、「平成」という時代に振り返りますと、平成は戦争の無い平和な時代でしたが、阪神淡路大震災や東日本大震災、

奈良県においては紀伊半島大水害等の大きな自然災害に数多く見舞われた時代でした。

また、平成は、インターネットの一般利用やスマートフォン等のデジタル通信機器の急速な普及に代表される情報通信技術（ICT）の時代でもありました。

つまり「平成」は、「自然」とその対極とも言える「ICT」の両方に特徴づけられた時代であったと思います。

そして、「自然」と「ICT」は、電力会社とも深い関わりがあります。

例えば、落雷等による配電線事故で停電が発生した場合、ICTを活用したシステムによって配電線の事故区間を検出し、ホームページに停電地域を自動的に掲載することができます。

また、事故区間とその時の配電システムを分析した上で、最適な配電システムの切り替え（電気が流れるルートの変更）を自動的に行ない、停電範囲を出来る限り少なくすることもできるようになっています。

しかし、大きな自然災害により想定外の大規模停電が発生した場合には、入力情報がサーバー処理能力をオーバーしてシステムダウンしてしまうということ、昨年の台風21号（最大停電数：約168万軒/時）で経験することになりました。

システムダウンによってホームページ等で停電地域をお知らせすることができなくなり、コールセンターには約20万本/時の電話が殺到して対応不能になりました。

また、各地域の事業所は所管地域ごとに懸命な停電復旧に当たっていたものの、情報収集機能が失われたために会社全体での停電・復旧状況が把握できなくなり、社内は一時混乱状態に陥りました。

そんな時に技術者が行なったのは、紙の地図に書き込んである配電系統図を睨みながら現場からの状況報告を聞いて、停電地域と復旧状況を整理していくという、極めてアナログな作業でした。

また各現場では、作業用車両が通行できるように、地元自治体による倒木や土砂撤去が多く、作業員の皆様によって行なわれ、道路が通っていない山中の配電線断線現場では、電力関係の作業員達がほとんど人力のみで復旧作業を行っていました。

現在は、サーバーの処理能力増強が完了し、停電・復旧状況をスマートフォンで確認できるアプリを開発中であるなど、最新のICTを活用した災害対応のレベルアップを図っていますが、大規模自然災害リスクは今後も存在し、想定外のシステムダウンの可能性もゼロではありません。また、システムのレベルアップだけで災害復旧が出来るわけでもありません。

自動化によってアナログな作業を行う機会が減り、危険を伴う現場作業を忌避する傾向も顕著な現代ですが、効率化一辺倒ではなく、一見非効率なアナログの仕事も行える知識と技能を引き継いでいる人達や、地域への愛着と使命感を持って現場作業を行う人達の現場力とICTの融合こそ、「令和」時代においても災害復旧の要であることを決して忘れてはいけないと思っています。

第 23 回新入社員研修会

人材育成委員会主催 (H31. 4. 3-4. 4)



今回で 23 回目となった新入社員研修会は、

①社会人としての心構えと基本行動

②仕事の品質 (質の高い仕事)

を理解する事を目的として毎年実施しております。

今年は、21 社 73 名の新入社員の方々の参加を得て、2 日間にわたり熱心に受講頂きました。

講師には、「社会人としての心構えと基本行動」を、パナソニックライフソリューションズ創研(株) 岸恵美子様に、社会人としての守るべきルール・ビジネスマナーの大切さと注意すべき点等をわかり易く、丁寧にご指導頂きました。



岸 恵美子氏



挨拶や名刺交換の演習では、明るく元気な挨拶とともに、スムーズに名刺交換ができるように積極的に取り組まれていました。

「仕事の品質」については SAP 代表 松本 治様に、組織の一員として求められる姿勢と社会人として仕事の品質をどう高めていくかについて、豊富な経験談をふまえてご指導頂きました。



松本 治氏

仕事の基本となる報・連・相、PDCA をわかり易く解説頂き、演習を通して、ポイントと注意点を体得しました。

受講生からは、「社会人になったと自覚できた研修だった。目標と向上心を持って仕事に取り組み、周囲から信頼され、会社の役に立てよう頑張っていきたい。」と感想をいただきました。

最後にまとめとして、当会理事で(株)奈良ホテル代表取締役社長 宮崎好弘様より、経営者として、また社会人の先輩として、『新社会人に期待すること』をテーマにご講話頂きました。

◆講話概要◆

会社組織の一員として、これから多くのことを学んでいくなかで、一番大事なことは、ミスやトラブルが起こった時はすぐに上司に伝え、何が原因なのか、また、二度とおこさないためにはどうすればよいかをしっかりと考えることである。人はミスを起こすものである。失敗から学び、それをプラスに転化していくことで自身が成長していく。自分の担当する仕事に興味を持ち、与えられた課題について問題意識を常に持ちながら、疑問に感じたら遠慮なく人に聞くことが大切である。PDCA を繰り返し行い、課題解決力をしっかり身につけ、誰にも負けない自分の強みを見つけていただきたい。また、コミュニケーション力をつけ、広い視野を持って様々なことを吸収していきながら経験を積み、自分に自信を持って頑張っていっていただきたい。」とお話頂きました。



(株)奈良ホテル
代表取締役社長
宮崎好弘氏

新入社員研修会に参加して 三笠産業株式会社 池田卓朗氏



今回参加した新入社員研修会では、社会人として必要な様々なことを学びました。

岸先生からは、TPO に合わせたビジネスマナーと相手からの印象を良くするための鼻濁音の使用や身だしなみのポイント、ペーシングなどのテクニックを知ることができました。

松本先生からは、自分自身と会社の成長のために、どのような目標を設定すべきか、目標までの課題を突破するための PDCA サイクルの重要性を学ぶことができました。

さらに、モチベーションの上げ方や自分で自分を前向きにする方法を心理学の理論やそれぞれの性格からわかり易く説明いただき理解することができました。宮崎社長様からは、ご自身の経験から失敗をプラスに変化させるための考え方、広い視野からの多様な価値観に基づいた思考について講義していただきました。

この研修で得たものを、一朝一夕ではできない仕事というもののなかで胸に刻み自身の成長につなげたいと思います。

平成31年度
文部科学大臣表彰
『創意工夫功労者賞』
受賞
おめでとうございます



小部品圧入後のカシメ方法改善

(株)ジェイテクト 奈良工場
中村弘紀氏



ブローチ盤芯出し機構の改善

(株)ジェイテクト 奈良工場
北村彰浩氏



ボブ盤 クールミスト装置の改善

(株)ジェイテクト 奈良工場
岩崎怜志氏（受賞2回目）



ラックバー払い出し装置
からくり化の考案

(株)ジェイテクト 奈良工場
永木隆志氏



センター出し機バリ取り工程
旋回テーブルの改善

(株)ジェイテクト 奈良工場
叶 雅典氏



グライNDER砥石成形用
ダイヤユニットの考案

(株)ジェイテクト 奈良工場
山本芳敬氏



調芯速度変更による
モーターの振れ改善

(株)ジェイテクト 奈良工場
相棟亮馬氏



メインシャフト基準ピン圧入機
ピン取出し作業改善

(株)ジェイテクト 奈良工場
中曽正一氏



溶接強度確認方法の改善

(株)ジェイテクト 奈良工場
藪 綾佑氏



モーター傾き防止押え治具の考案

(株)ジェイテクト 奈良工場
西嶋一雅氏



部品取り出し口
重筋作業低減の考案

(株)ジェイテクト 奈良工場
宮崎 智氏

経営実践セミナー

人材育成委員会主催（H 31.3.12）

会員相互の交流と今後の企業経営に資するべく、恒例の「経営実践セミナー」を開催致しました。

今回は、「大失敗賞」というユニークな表彰制度を設け、失敗を恐れず挑戦していく社風作りに取り組まれている太陽パーツ㈱の城岡社長様のご講演と共に、会員企業2社から取組事例のご紹介を頂きました。

＜講演＞

太陽パーツ㈱ 代表取締役 城岡陽志 様
テーマ 『失敗から学ぶ人材育成』

30歳で独立し軌道に乗ってきた頃、取引先の詐欺に遭って大失敗した。三流は三流としか取引できないと、一流を目指して頑張った。

会社を発展させる人材の育成にも取り組んだが、失敗を恐れて挑戦しない状況が見られた。その時、ある社員が多額の損出を出す大きな失敗があり、社内が暗くなっていた。空気を変えて挑戦意欲を高めるため、「大失敗賞」という褒賞制度を設けた。

真面目に渡すと嫌みなので、失敗はしたが会社のノウハウになった事を説明し、挑戦した本人をフォローして褒めて渡している。失敗による損失金額は教育費用と割り切っている。

「大失敗賞」意外にも、相手のよい所を見つける「良いところ探し賞」や、目立たないが皆の為に努力している人に「縁の下の方持ち賞」などの賞を設けて、みんなの前で表彰している。

報奨制度はゲーム感覚で遊び心を重視して、伸び伸び仕事をしてくれる効果が出て、社員が成長し成果が出て、会社が発展する善循環となった。

サラリーマンの経験を反面教師に、挑戦する難しさが良く分かる。失敗を褒めて挑戦する社風作りが大切であり、仕事を通じて人は成長するので、頑張れる舞台作りが会社の大事な使命と思う。



太陽パーツ㈱
代表取締役
城岡陽志氏



＜取組事例①＞

㈱M. T. C 代表取締役 森 久次様から事例のご紹介を頂きました。

当社は、住宅設備・鋼製家具等の金属部品を製造しており、人材の育成・活用に様々に取り組んでいる。

従前は年功序列であったが、若くても出来る人には報いる年俸制の様な評価システムを導入した。

また改善により、プレス回数を減らして加工単価を上げることで、高単価・低価格での提案が強みとなっている。

経営強化へ補助金・助成金を積極的に活用し、ものづくり補助金は6回の内5回採択された。事業計画書も最初は失敗したが指導を受けて自らやり直し、大変勉強になった。また人材教育も社内クラス別勉強会など積極的に活用して行っている。

設備や人材も揃ってきたので、今後は工場規模の拡大と社内一貫生産体制の構築を進めたい。



㈱M. T. C
代表取締役
森 久次氏

＜取組事例②＞

ヨシリツ㈱新規事業開発部部長 河部 勇様から、事例のご紹介を頂きました。



ヨシリツ㈱
新規事業開発部部長
河部 勇氏

当社は、知育玩具等の企画開発・製造販売をしている。当初、ビールの栓をワンタッチで開けられる器具を開発し販促商品として軌道に乗ったが、主流が缶に変わる中で、安定的に売上を確保するために、LaQ という知育玩具を開発した。初めは六面のブロック形を開発したが、重たくコストも掛かるので、平面・スリムな形にした。

四角形・三角形等の各パーツを使って様々な形に組み立てて、想像力を形にすることが出来る。

当初おもちゃ屋に展開したがうまく行かず、販路開拓により本屋から売れ始めて広がっていった。

「心が動くときに商品が動く」の信念から、感性に訴え欲しいと思える商品開発を心掛けている。

今後も利用者本意で快適に過ごせる商品作りに、経営理念を大事にしながら取り組んでいきたい。

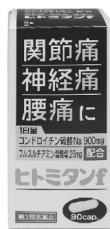
セミナー修了後に、交流懇親会を設けて、参加者の相互の交流を深められ有意義な時間となった。

応援します。あなたの健康！



VB₁主薬製剤 フルスルチアミン効果で
眼精疲労・腰痛・肩こり・関節痛を和らげます。

アスピタンV100
ビタミンB₁ 100mg
ビタミンE 配合



コンドロイチン効果+フルスルチアミン効果で
眼・肩・腰の神経や関節の痛みを和らげます。

ヒトミタンf
コンドロイチン硫酸Na 900mg
フルスルチアミン塩酸塩25mg 配合

佐藤薬品工業株式会社

〒634-8567 奈良県橿原市観音寺町9番地の2
Tel 0744-28-0021 Fax 0744-28-0030
http://www.sato-yakuhin.co.jp/

NEED HELP?

商品力 × 人財力で皆様をサポートします！

大光宣伝の交通・屋外媒体保有数は約2,000面。ブランドイメージを高める大型屋上広告から、お客様を店舗へと誘導するロードサインまで、掲出希望場所の調査、設置交渉からご提案致します。また、1級建築施工管理技士、屋外広告士等の有資格者を30名以上有し、お客様を安心サポート。さらに、外部講師を招いた社内勉強会は約30年間、200回以上続けており、社員一人ひとりがお客様のお役に立てるよう、積極的に取り組んでいます。経験豊かで十分な資格やスキルを身につけたスタッフが交通・屋外広告、WEB広告、セールスプロモーションといったコミュニケーションツールに至るまで、幅広く皆様の広告のお手伝いを致します。



大光宣伝株式会社

☎ 0120-540-888

大光宣伝

検索



心と技術で明日を築く

村本建設株式会社

代表取締役社長 村本 吉弘
執行役員 高田 幸伸
奈良本店長

大阪本社 〒543-0002 大阪市天王寺区上汐4-5-26 TEL: 06-6772-8201
奈良本店 〒635-0822 北葛城郡広陵町大字平尾11-1 TEL: 0745-55-1151
奈良営業所 〒630-8241 奈良市高天町43-1
REBANGA近鉄奈良駅高天町ビル301 TEL: 0742-27-8011
本支店：東北・東京・横浜・千葉・名古屋・大阪・奈良・中国・九州



人、まち、環境。
創って育てる
村本です。

THOR

家族みんなでご一緒に。
これが噂のトールサイズ!!

5人乗り
1,000cc



Light y@u up
DAIHATSU

奈良ダイハツ株式会社

愛車の点検整備は、しっかりと!

奈良店	奈良市南京終町2-275	TEL (0742) 62-0777
登美ヶ丘店	奈良市中登美ヶ丘3-13-1	TEL (0742) 44-1150
三条大路店	奈良市三条大路4-2-12	TEL (0742) 94-7890
橿原曲川店	橿原市曾我町35	TEL (0744) 23-1381
橿原耳成店	橿原市常盤町270	TEL (0744) 25-1900
香芝店	香芝市高150-3	TEL (0745) 76-7211
生駒店	生駒市東松ヶ丘17-17	TEL (0743) 74-2176
郡山店	大和郡山市筒井町531-7	TEL (0743) 84-7700
U-CAR登美ヶ丘	奈良市中登美ヶ丘5-13-1	TEL (0742) 81-7211

同一労働同一賃金実務対応セミナー

人材育成委員会主催 (H31.3.15)

働き方改革関連法が施行されるに伴い、実務的な対策に向け、働き方改革対策・第2弾として、「同一労働同一賃金実務対応セミナー」を開催しました。

講師は、“たすかる”サポート森岡事務所 特定社会保険労務士 森岡利行様にお願ひしました。

今改正の中で、特に影響が大きな「同一労働同一賃金の適用<施行：2020年4月1日（中小企業2021年4月1日）>」について、基本的な考え方を整理し、取組内容を具体的に学びました。

正規（無期・フルタイム）労働者と非正規（有期・パートタイム）労働者との間において、均衡待遇規定として、①職務内容②職務内容・配置の変更範囲③その他の事情を考慮した不合理な待遇差が禁止されます。また均等待遇規定として、上記①②が同じ場合は、差別的取扱いが禁止されます。

基本給・賞与その他の待遇（手当や福利厚生等）のそれぞれについて判断されるため、ガイドラインや最高裁判決を踏まえ基準を解説頂きました。

また、労働者への待遇に関する説明義務が強化されることから、現状の運用を見直し、必要な場合は対応を検討するなどの対応が必要となります。

実務対応としては、就業規則の整備や労働者区分の明確化、説明可能な労働条件の設定が必要となると共に、特に上記の①②を明確にするには、職務基準での待遇（労働条件）が重視されることから、職務内容の洗い出しを行い、職務を明確にし、職務評価の実施など、職務基準での職能給等の人事・賃金制度の検討が重要と解説頂きました。

今回は働き方改革対策第3段として、待遇差を説明でき納得性のある人事制度構築に向けて「職務基準による人事制度セミナー」を開催して、働き方改革の取組の継続的な支援を行って参ります。



“たすかる”サポート森岡事務所
特定社会保険労務士
森岡利行氏



品質ISO内部監査員養成講座

人材育成委員会主催 (H31.3.7-8)

規格で求められる内部監査に
関しての教育訓練の一環として、
内部監査の力量の担保や監査員
の力量向上などを目的に、恒例
の品質ISO内部監査員養成講座
を開催しました。

2015年版への移行に伴って、
2015年版に対応した内容で実施
しました。

講師には、審査機関で主任審査員として活躍されると共に、企業の認証取得コンサルタントとしても活動されている玉木幸夫様にお願ひし、ご自身の経験を踏まえて「監査する側」と「監査される側」の双方の視点でご指導を頂きました。

研修では、規格の要求事項の解説と共に、マネジメントシステムとして経営に寄与できるように、効果を上げるための内部監査の重要性など、具体的な事例を含めて学びました。

個人演習では、内部監査チェックシートの作成手順や現場監査事例からの不適合抽出を行うと共に、監査後の是正処置報告書の作成など、内部監査計画の作成から監査結果の報告まで、内部監査実務の一連の流れに沿って、より実践的な内容で実施しました。

また、グループ演習も実施し、監査における質疑の方法や進め方など、「監査する側」と「監査される側」に分かれて模擬内部監査を行い、内部監査の進め方や役割を体現しました。

最後に修了試験を行い、合格者には協会認定の修了証を発行しました。

社内で内部監査員を任命する時の資格根拠としてご利用頂くことが出来ます。

今後も、ISO認証取得・維持活動の多角的な支援と共に、より効果的な内部監査に向けて実践的に取り組んで参ります。



IRCA/JRCA
品質システム主任審査員
玉木幸夫氏



いまから、ずっと。これから、もっと。

人生100年パートナー

野村證券株式会社 奈良支店

〒630-8227 奈良市林小路町45番地
電話0742(22)0351 (代表)

創業明治7年

お客様の課題解決パートナー



株式会社 明新社

www.meishin.co.jp



奈良の地で
印刷を軸とした様々な
コミュニケーションツールを
創造しています。

奈良ひとまち百景より
餅飯殿センター街入り口
奈良の風景・街並みをイラストにし、地元の
方々がより親しみを持って奈良を発信する
ことを目的としています。

〒630-8141
奈良市南京終町3丁目464番地 TEL 0742-63-0661 (代表)

季節を愉しむ 櫃屋「ひつや」

料理長の心を込めた逸品料理をお楽しみ下さい。
懐石料理や炭火焼き、洋食もビュッフェでご提供いたします。
お仕事のお帰りにゆったりおくつろぎいただけるお席から、
4名～12名様のお個室、60名様のご宴会にもご利用ください。



〒630-8226
奈良市小西町 23 番地
株式会社花小路
櫃屋予約 0742-23-9551

奈良ロイヤルホテル

《ご宴会》 《ご宿泊》 《お食事》
《ご婚礼》 《天然温泉》

日帰り
入浴OK!

日本料理 竹の家
中国料理 沙山華
レストラン 万葉
ティーラウンジ 扇滝

近鉄・JR奈良駅より
無料シャトルバス運行

駐車料金無料
駐車場250台・大型バス8台
完備



様々なシーンでご利用ください
ご予約承り中!

〒630-8001 奈良市法華寺町254-1 TEL.0742-34-1131(代)
http://www.nara-royal.co.jp

奈良の観光情報まとめサイト

NARABURA



奈良の観光に
役立つ情報を
広く発信!



共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部 TEL. 0742-33-1221 (担当: 細川)

奈良ぶら

検索



南都銀行 保険共同募集代理店

南都商事株式会社

損害保険・生命保険の総合代理店として、個人・法人を問わずさまざまなリスクに的確に対応します

南都商事

検索

《 本 社 》

〒630-8115
奈良市大宮町 6-2-1
TEL:0742-34-7830
FAX:0742-34-7632

《 橿原支社 》

〒634-0078
橿原市八木町 1-1-1
TEL:0744-29-5726
FAX:0744-29-5708

《 大阪支社 》

〒542-0076
大阪市中央区難波 4-7-2
TEL:06-4395-5860
FAX:06-6631-2721

新入社員研修（実践編）
“現場の安全・品質・改善” 基礎講座
 人材育成委員会主催（H31. 4. 5）

現場（工場・倉庫・売場等）で働く上で知っておくべき内容について、新入社員や経験が浅い方を対象に新入社員研修・実践編として、「現場の安全・5 S・改善基礎研修」を開催しました。

講師は、当会の現場改善やリーダー研修等でご指導を頂いていますパナソニックライフソリューションズ創研㈱の田中 豊様にお願いしました。



パナソニックライフソリューションズ 創研㈱
 TWIインストラクター
 田中 豊氏

現場の安全・5 Sを第一に、品質の意味と大切さを理解し、日々改善していく活動の重要性について、基礎基本を実践的に学びました。顧客の満足を高め会社が業績を伸ばすべく、仕事における「仕事の原則・4 M」を学び、仕事に必要な知識や改善し人に伝えていく力の大切さを学びました。

現場で最も重要な安全について、安全の意味を“不安全な状態と行動”に分けながら、具体的に事故を防止していく行動や心構えを解説頂き、危険への感度を高めることの重要性を学びました。

また、現場では不可欠な品質についても、品質正しい考え方と共に、現場・現物でデータに基づいて事実即した活動の進め方を学びました。

そして、改善の重要性を改善の考え方や業務の中にムダを見つけ取り除いていく事例のもとに、日々の仕事＝改善であることを、目的と手段を明確にし、出来るところから継続して取り組むことの大切さを解説頂きました。

安全・品質・改善の基礎となる5 Sの意味と考え方も学び、安全や整理・整頓の取組で、役立つ改善手法を実際の演習で体験もしました。

現場での経験が浅い方に、現場の基本的な知識や考え方を理解して頂き、早期に活躍を頂けるように、今後も継続して取り組んで参ります。



新入社員研修（実践編）
“営業の基本” 研修

人材育成委員会主催（H31. 4. 11）

営業担当として働く上で、知っておくべき営業の目的・役割や基礎知識を学ぶべく、新入社員や経験が浅い方を対象に、新入社員研修・実践編として、「営業の基本研修」を開催しました。

講師は、当会の新入社員研修や管理者・リーダー、提案型営業研修等でご指導を頂いていますSAP代表の松本 治様にお願いしました。



SAP
 代表
 松本 治氏

営業は会社ごとに様々なスタイルがありますが、業種・業態は異なれども基本は同じといえます。そのため、営業の目的と担当の役割に関する基本と共に、顧客のニーズをしっかりと把握しながら提案できるスキルと、会社の代表者という意識を持って、顧客と接する担当者として持つべき心構えを学びました。

顧客へのアポイントから受注までの各フェーズで注意すべき点や、次の段階へ進める割合を高めるために取り組むべき点について、事例を上げながら解説を頂きました。顧客へのアプローチの方法や内容を振り返りながら、課題を整理して、自身へのフィードバックをしながら、レベルを上げて次へ活かしていく取組の大切さを学びました。

商談において、「買っていただく」ために必要な視点やファーストコンタクトの重要性と共に、偶然に頼らず必然で成果を出すために、成果にチャレンジし続ける顧客プロセスを学びました。

営業として自信をもって取り組むべき点が整理でき、習慣として継続して取り組むことの大切さを学ぶことで、不安や迷いを払拭し、一人前の営業担当に成長する機会となったと思います。

当会としましても継続して、営業担当のレベルアップや人材育成と共に、管理職向けや営業体制の見直し等について幅広く取り組んで参ります。



活力創造、 南都銀行。

私たちは、日本人の心の故郷・奈良に

ふるさと

本拠を構え、地域の皆さまとともに

あゆんでまいりました。

これからも地域の活力ある未来を創造し、

皆さまとともに成長を続けてまいります。



活力創造銀行
南都銀行

本店／奈良市橋本町16
<http://www.nantobank.co.jp>

経営者懇話会

人材育成委員会主催 (H31. 4. 12)



共栄化学工業(株)
代表取締役社長
稲垣圭悟氏

経営者懇話会第6回目は、八尾市の共栄化学工業(株)代表取締役社長 稲垣圭悟様に『残った社員4人、廃業寸前からの脱出』を演題にご講演頂きました。

講演概要は次の通りです。

「当社は、アクリルのリサイクル会社として創業後、パチンコ台のディスプレイ加工を行っていたが、9割を占める仕事は他社に流れ窮地に陥った。先代から会社を継いでくれと言われ、念願のJリーグのプロコーチになれる手前であったが、夢を諦めて会社を継いだ。経営の知識は全くなかったが、飛び込み営業を頑張り、短納期・大量生産の注文を取ってきた。しかし、突然の仕様変更・廃棄等で利益にならず、現場は混乱し、半年で18名いた社員が4人になった。コストや限界利益、そして何より社員のことを全く考えていなかったことが原因だった。残った社員には財務諸表を見せて会社の状況を知ってもらい、一緒に頑張ってくれるように頼んだ。顧客の求めるサイズや形に合わせたアクリルのトロフィーや水槽、ディスプレイ用品を受託加工していたが、社員のアイデアでインターネットを活用した販路開拓を始めた。通常3日かかる見積もりを2時間で出来る体制にしたところ問い合わせや注文が増え、また、顧客の要望に応えるうちに技術力も高まり、小惑星探査機はやぶさの燃料タンクの試作も手掛けた。朝30分のフリートーク時間で社員との信頼関係を深め、8時始業を9時にしたことで、逆に業務・作業改善に繋がり生産性が向上した。社員の自主性と挑戦する意欲向上のために、得意・好きなことを仕事に活かした社内ベンチャーを認めている。将来は社員がやりたい事業で独立起業し、本社と連携しながら会社を発展させていきたい。」とお話頂きました。



女性リーダー懇話会

人材育成委員会主催 (H31. 4. 17)



(株)トーマ
吉村侑未氏

女性活躍に取り組んでおられる企業の女性リーダーの方をお招きし、他社のリーダーとの意見交換・交流を通して、自ら成長していくリーダーの醸成に向けて「女性リーダー懇話会」を開催致しました。

今年度2回目は、(株)トーマの総務部の吉村侑未様にお越し頂き、同社の両立支援・働きやすい職場づくりの取組と共に、働く女性リーダーとしてのご経験談をお話頂きました。

吉村様からは「現在は、多くの会社で育児休業・産前産後休暇等の制度を整えられており、女性が退職することなく、仕事を続けていけることができる。しかし、制度を利用したいと思っても、会社までの通勤時間が長い、両親の協力が得られない等、個人個人に事情があり、制度を利用することが難しい人もいる。一律に制度にあてはめようとするのではなく、会社として出来る範囲で対応していくことが必要だと考える。仕事と家庭の両立で悩んでいる社員には、私自身の経験を活かして、本人が一番よい方法を見つけられるように、話をよく聞いて一緒に考えるようにしている。リーダーとして大切なことは、周囲とのコミュニケーションをよくとること、広い視野を持って、多くの経験を積み、適切なアドバイスができるようにすることだと思う。一緒に働く人が安心して働ける職場になるようにして頂きたい。」とお話頂きました。

意見交換では、「年上の部下への接し方」「新入社員の指導の仕方」等について話し合いました。

参加者の方からは、「講師の方の貴重なご経験談や参加者の方のお話を聞くことができ、自身のリーダーとしてのあるべき姿を今一度考える良い機会となった」とご感想を頂きました。



事務局だより

第 61 回春季親睦ゴルフ大会

総務委員会主催 (H31. 4. 18)

4 月 18 日 (金)、恒例の春季親睦ゴルフ大会を、美加ノ原カンツリークラブで 35 名の参加を得て開催致しました。

当日は、天気恵まれ、皆様には日々お忙しい中、ご参加頂きまして誠にありがとうございました。

今回の優勝は、関西メタルワーク(株) 代表取締役 今柳 剛様で、グロス 89 (50・39) ネット 68.6 と素晴らしいスコアでの優勝となりました。

上位の方々は以下の通りです。

- ・優勝 今柳 剛 (関西メタルワーク(株))
- ・準優勝 竹村宗規 (竹村電気(株))
- ・第 3 位 三村善英 (住江織物(株)奈良事業所)

次回秋季大会へのご参加をお待ちしております。



優勝
関西メタルワーク(株)
代表取締役
今柳 剛 様
(写真：左)

役 職 変 更

☆小山株式会社

(旧) 常務取締役
総務・人事・経理本部長
吉村 昭秀



(新) 常務取締役 管理本部長

☆DMG 森精機株式会社 奈良事業所

(旧) 専務取締役
大石 賢司



(新) 専務執行役員
製造カンパニー バイスプレジデント
(兼) 購買物流統括部長

社 名 変 更

☆大和ハウス工業株式会社 奈良支店



大和ハウス工業株式会社 奈良支店

代 表 者 変 更

☆SMB C 日興証券株式会社 奈良支店

(旧) 竹内 一順 (支店長)



(新) 松本 健介 (支店長)

☆ダイゴー株式会社 法隆寺工場

(旧) 時實 啓二 (工場長)



(新) 壬生 清和 (工場長)

☆株式会社商工組合中央金庫 奈良支店

(旧) 山崎 久義 (支店長)



(新) 浜崎 治 (支店長)

☆浪華ゴム工業株式会社

(旧) 大島 勲 (代表取締役社長)



(新) 青木 康弘 (代表取締役社長)

☆奈良移動体通信株式会社

(旧) 高木 譲 (代表取締役社長)



(新) 高木 信一 (代表取締役社長)

～ 事務局からの願い ～

- ・代表者様変更
- ・代表者様役職変更
- ・住所及び電話・FAX 番号

変更等がございましたら、事務局までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

新 入 会 員 様 ご 紹 介

株式会社イムラ

【企業概要】

創 業：1927 年

資 本 金：7,000 万円

代 表 者：代表取締役社長

井 村 義 嗣

所 在 地：〒630-8013

奈良市三条大路3丁目2-7-1

T E L：0742-36-5515

F A X：0742-36-5506

U R L：<https://imura-k.com/>

従 業 員：78 名（全社） 46 名（奈良）

事業内容：総合工事業

材木商として創業し93年、現在は川上村産吉野杉や珪藻土などの自然素材を使い、地元職人による“本物の木の家”づくりに取り組んでいます。

これまでの約900棟の「吉野杉の家」を供給してきました。

吉野杉を使い続けることによって吉野林業の再生と職人の育成にも力を入れ、地域循環型の企業を目指しております。



株式会社中和コンストラクション

【企業概要】

創 業：昭和37年9月13日

資 本 金：10,000 万円

代 表 者：代表取締役社長

大 浦 晃 平

所 在 地：〒633-0091

桜井市大字桜井281番地の22

T E L：0744-42-9311

F A X：0744-42-2370

U R L：<https://www.chuwa-hdg.jp>

従 業 員：45 名

事業内容：総合建設業

土木・建築・リニューアル・リノベーション工事を手掛け、奈良県を中心とする近畿圏で公共工事、民間工事を問わず、多岐にわたる工事実績があります。

総合建設業で培った実績と技術力でお客様のニーズに応えるとともに、人にも自然にも心地よい環境づくりに努め、未来につながる街づくりの形成を使命と考えています。



就職問題連絡会

高校の進路指導の先生方と企業側との情報交換の場として長年にわたり開催しております。

高校卒業者採用計画に有無にかかわらず、この連絡会を通して、進路指導の先生方との繋がりをより一層深められ、今後の貴社の人材確保にお役立て頂きたく開催致します。

ご多忙とは存じますが、ご出席頂きますようご案内申し上げます。

記

日 時：令和元年6月20日（木）

14：00～16：45

場 所：奈良県産業振興総合センター

1F イベントホール

（奈良市柏木町129-1）

申 込：事務局までご連絡ください。

職場改善活動研修会（活用編）

品質向上・コスト削減のためには現場力の向上が不可欠です。現場力を高める手段として、職場改善活動（小集団・サークル活動等）は大変有効かつ重要です。

より実践的に問題解決の手順やQC手法の活用方法を学ぶべく、基礎編に続いて、活用編として開催致します。

記

日 時：令和元年6月6日（木）

9：00～17：00

場 所：奈良県産業振興総合センター

1F イベントホール

参加費：10,800 円／1 名

（消費税・昼食・テキスト代含）

申 込：事務局までご連絡ください